

都市計画審議会の参考資料からの抜粋

□篠路駅周辺地区における都市計画の決定・変更について



図 1 道路・土地区画整理事業の都市計画決定・変更箇所図

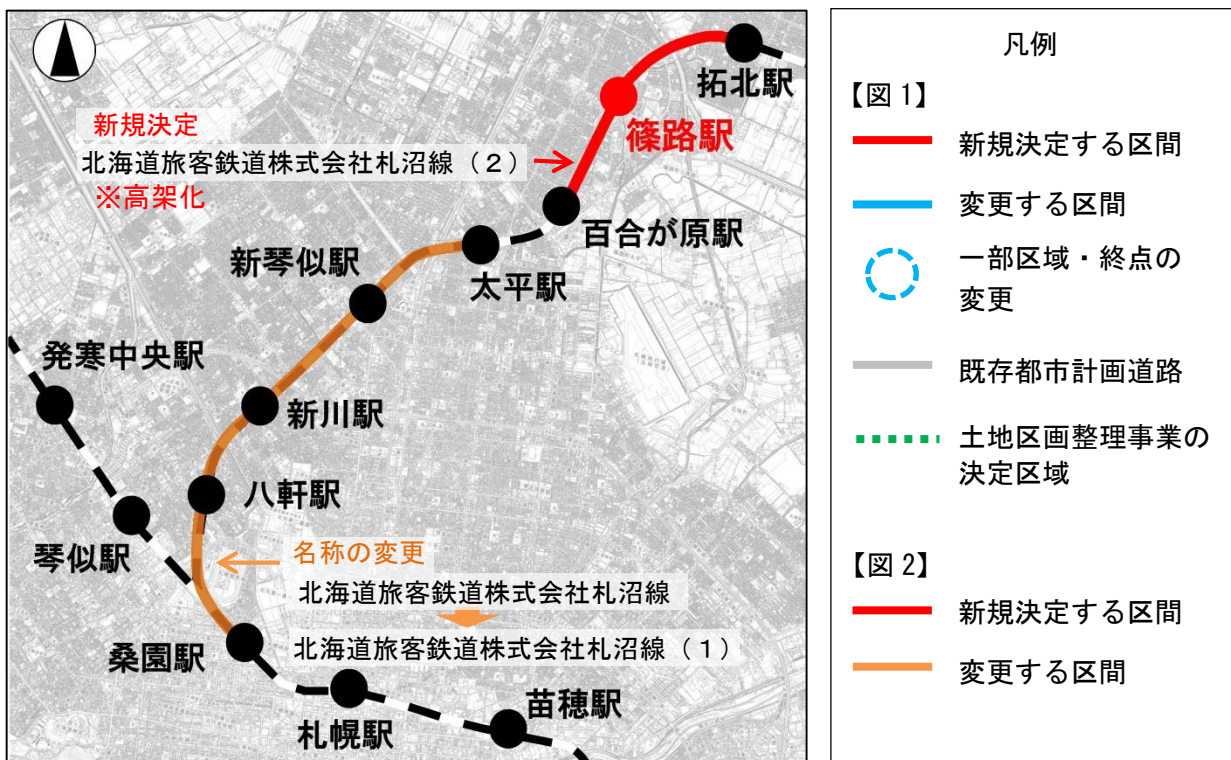


図 2 都市高速鉄道の変更箇所図

土地区画整理事業の決定

- ・ 篠路駅東口土地区画整理事業：約 4.4ha

【道路の変更について】

- ・ 3・4・147 篠路駅西通及び 3・4・197 篠路駅東通の駅前広場については、現在既存駅舎にあわせた都市計画区域となっているが、鉄道の連続立体交差に伴い、駅舎の形状が変わるため、新たな駅舎の形状に合わせた区域に変更を行う。(図 3)
- ・ 8・7・39 高架側道 7 号線については、鉄道の連続立体交差に伴い、高架部分の側道として、篠路駅周辺の歩行者及び自転車利用者が篠路駅東口駅前広場にアクセスするための自転車・歩行者専用道路として決定する。(図 3)

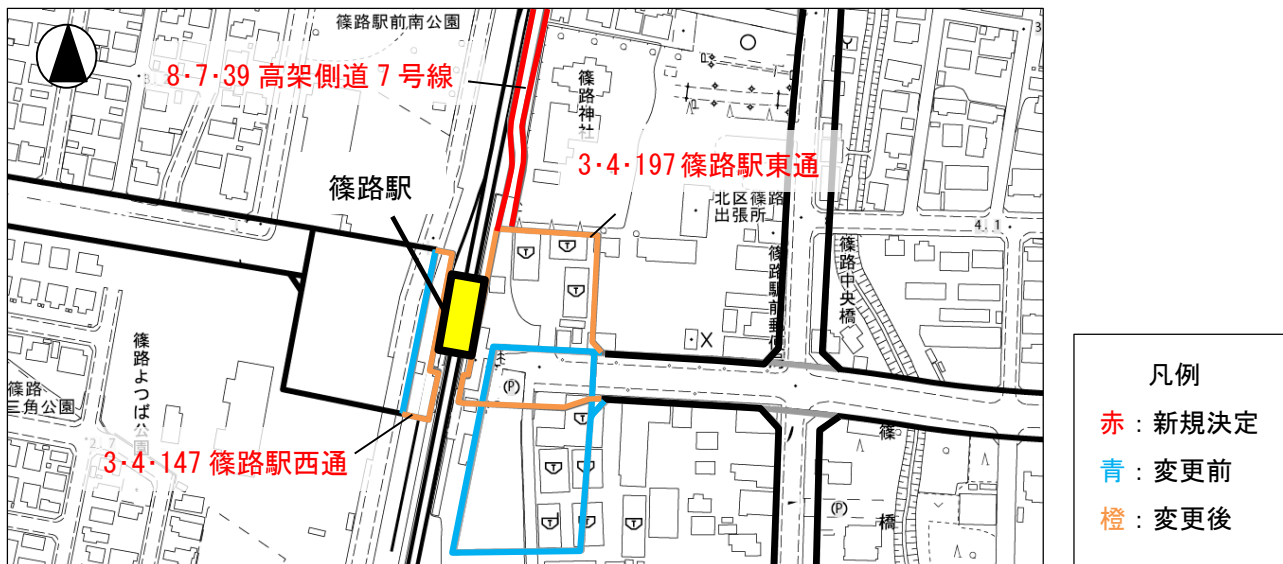


図 3 3・4・147 篠路駅西通、3・4・197 篠路駅東通、8・7・39 高架側道 7 号線の区域

【土地区画整理事業の決定について】

- ・ 篠路駅東口エリアにおける弱い社会基盤施設の整備や交通結節点としての機能強化等の面的整備と鉄道高架事業や周辺街路事業とを一体的に行うため、篠路駅東口土地区画整理事業を決定する(図 7)。土地区画整理事業により、利用度の低い残地を発生させず、また、既存の地域コミュニティを維持しながら道路等の整備改善と宅地の整備を同時に行うことができる(図 8)。

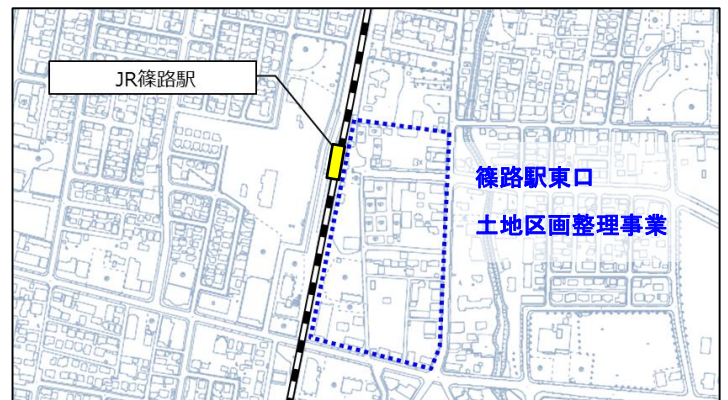


図 7 土地区画整理事業区域

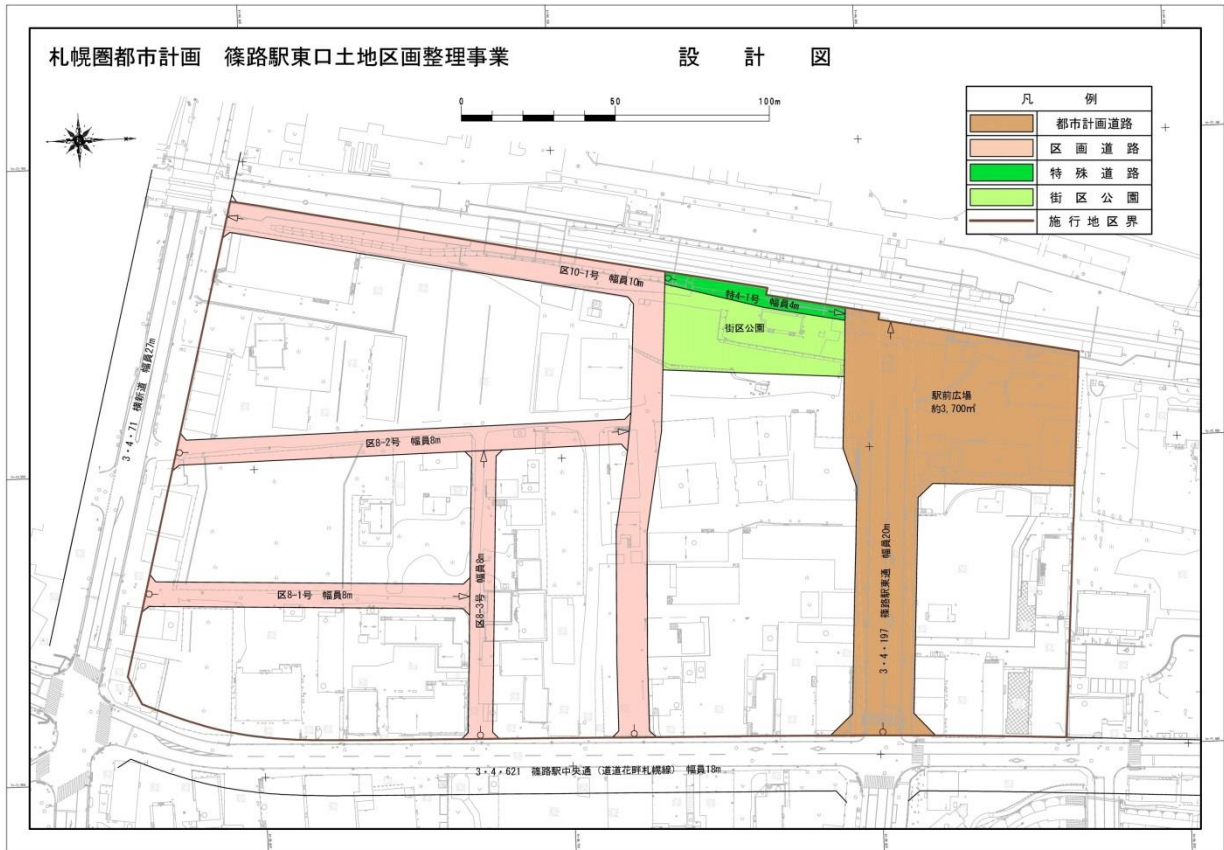
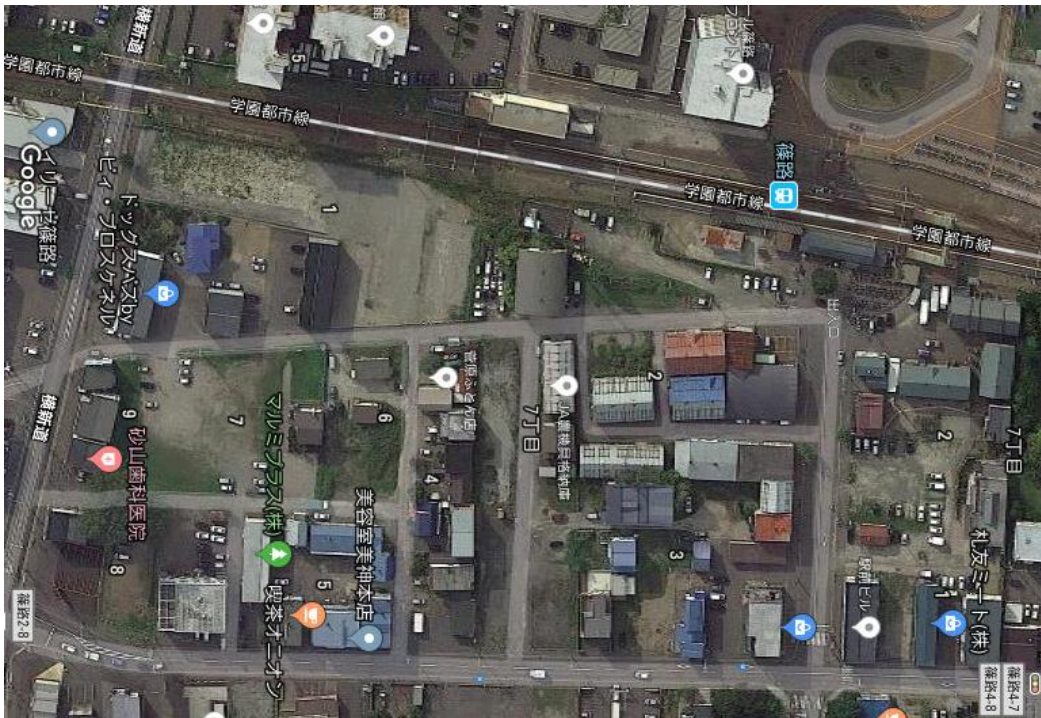


図8 土地地区画整理事業設計図(案)

別資料

《参考写真（航空写真）》



《参考写真（倉庫）》



《参考写真（篠路駅東口）》



《参考資料（今後のスケジュール）》

	2018 H30	2019 H31	2020 H32	2021 H33	2022 H34	2023 H35	2024 H36	2025 H37	2026 H38	2027~ H39~
鉄道高架	事業認可									
高架側道 7号線	確定測量	用地買収								道路工事
横新道	事業認可	確定測量						道路工事		
篠路駅前 団地本通				事業認可	確定測量	用地買収			道路工事	
土地区画整理	事業認可	土地区画整理審議会の設置								
										仮換地指定、支障物件の移転及び工事